広報ふじい
58.8.5
No.370

芸術・文化シリーズ⑦

300年の舞を伝える

鵜無ケ渕神明宮神楽（じんめいぐうかぐら）

この神楽は、鵜無ヶ渕神楽保存会によって守られ、7月の観音祭、10月のお日待に披露される。舞は、下り葉、幣の舞、剣の舞、狂いの舞があり、国家安泰、豊作、悪病ばらい、家内安全などを祈願する。